

地域連携のお知らせ

地域連携室よりお願い

<転院相談について>

転院相談は原則として、紹介状、CT・MRI等のフィルムを持参の上、医師の診察、ソーシャルワーカーの面談を行っております(家族のみの来院で可)。予約制ではありませんが、時間短縮のためにも、あらかじめ電話にて日程調整をさせて頂いておりますのでご協力お願い致します。詳細は下記までご連絡下さい。

電話(079)252-5235(代)

地域連携室ソーシャルワーカー 大垣 伊賀 金川

～地域健康教室を開催しました～

第2回地域健康教室

10月14日(土)に「介護保険について」をテーマに行いました。ケアマネージャー、ソーシャルワーカーが介護保険の仕組みについて解説しました。また平成18年4月より介護保険制度が改正されましたので、その変更点についても説明いたしました。参加された方々は皆さん熱心に話を聞かれ、「新しい制度が理解でき、今後役立ちそうだ。」との声も聞かれ大変好評でした。

第3回地域健康教室

12月2日(土)に「生活習慣予防」をテーマに開催されました。栄養士による食事アドバイス、リハビリスタッフによる運動指導などがありました。今話題のメタボリックシンドロームのお話もあり、皆さん大変興味深く聞いておられました。

次回、地域健康教室のご案内

<第4回地域健康教室のお知らせ>

日時:平成19年2月3日(土)、午後1時～

場所:東館1階 リハビリテーション室

内容:薬について

(薬剤師・言語聴覚士による指導)

参加費は無料ですので、どなたでもお気軽にご参加下さい。
尚、当日参加される方は、直接リハビリテーション室までお越し下さい。

お問い合わせは、電話(079)252-5235

管理課 山下まで



せせらぎ通信

[第20号]

[2007年1月1日発行]

〒671-0221 姫路市別所町別所784

☎(079)252-5235 石川病院 広報委員会

発行責任者 事務長 三枝孝弘

地域のために 思いやりと
信頼性の高い 治療・看護を目指す

平成19年新年挨拶



理事長 石川誠

新年、明けましておめでとうございます。

2007年の新春にあたり謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

日頃は、病院運営に格別のご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年7月には、今協副院長が院長に就任され、新しいリーダーのもとで、職員一人ひとりが役割、立場を理解し「安心、安全の医療」提供に日々努力されております。昨今の厳しい医療環境を乗り越えるには院長を芯に、強い組織を築いて頂き、より信頼される病院運営に皆様のお力添えを頂きながら一層の努力を重ねて参りたいと思います。

新しい年が皆様方の幸多い年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



院長 今協節朗

皆さん、新年おめでとうございます。

年頭にあたり、皆さんの本年のご健勝を祈念申し上げます。

本年のスローガン、

「優しさと思いやりは笑顔を集め、

基本の積み重ねは信頼を高める」

のもとに、石川病院として、この1年間の取り組み課題を、5つに分類し、日常活動の行動指針として皆さんと共に展開していくことを決意しております。それぞれの部署で真摯な取り組みがチーム活動を高めることに極めて重要であり、その成果を期待しております。

今年の行動指針として、

1. 患者様の目線を常に感じ、全スタッフは常に向上心と緊密なチームプレイで医療の質を高め「安心、安全の医療」の提供に努める。
2. 患者様の立場で、地域医療連携強化と、院内医療相談体制の充実及び、医療情報の共有化で迅速、適切な対応を図る。
3. 平成23年の医療制度改革に対処しうる院内体制の構築と新規設備計画の検討、実施。
4. 職員の質を高め、IJKの活性化を図り、個々の管理業務を見直し、より一層の病院機能充実を図る。
5. 業務運営の効率化を図るためのシステム化、事務処理方法の見直し、及びコスト低減テーマの発掘、改善。

以上、本年の新しい取り組み、各部門における業務の見直しなどによって、病院運営の一層の活性化と充実を目指し、皆さんの一層のご協力を改めてお願いし、新年の挨拶と致します。

トピックス



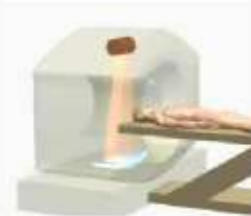
CT内臓脂肪測定検査のご案内

本院は高速撮影型CT装置を導入しており、高速かつ細かい部位まで画像化することのできる装置になります。(GE横河メディカルシステム社製LightSpeed Ultra16)

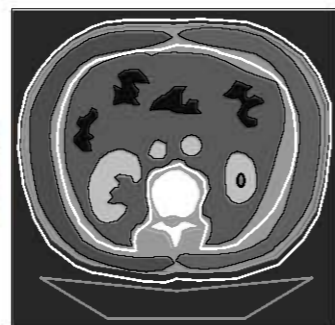
最近、メタボリックシンドローム症候群という言葉を目にしたことがあると思いますが、これは内臓脂肪が増え、耐糖能異常・高脂血症・高血圧を合併する動脈硬化を発症し易い状態になっていることを言います。本院ではCTでの事前検査を行って頂きたく、ご案内させていただきます。

CT内臓脂肪測定検査とは？

図1のようなドーナツ型の装置をCTと言います。この装置ではX線を出し、図2のような輪切り画像を出力する装置です。これにより、広範囲に詳細な内臓等の情報を観察することができます。



(図1)



(図2)

CT内臓脂肪測定検査流れ

1:検査室入室
(必要があれば着替え)



←CT室の写真です。写真奥側のドーナツ型の装置がCT装置になります。写真手前が撮影テーブル寝台になります。

2:左図のように、テーブル寝台に仰向けに寝て頂きます。

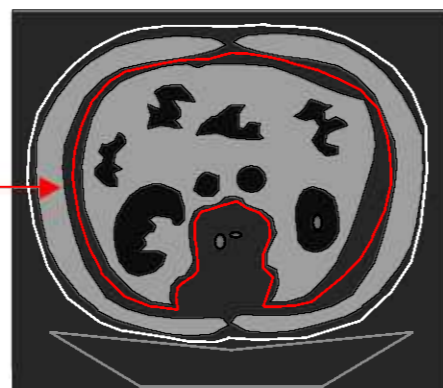


3:簡単な息止めを数回行い、約3分で検査は終了です。

(結果は検査後15~20分でわかります)

メタボリックシンドローム症候群かどうかの判断は？

図3の臍部(へそ)の画像を使い測定致します。画像の内側の赤く囲まれた内部分(腹腔内脂肪)の脂肪量を測定し、その測定数値が**10000mm²(面積)**以上であれば、メタボリックシンドローム症候群と判断されます。



(図3)

※この測定結果数値を検査後に医師からお伝え致します。

行事紹介

～演奏会を開催しました～

10月19日(木)に「あゆみの会」の皆様による大正琴の演奏会が行われました。季節にあった秋の歌や懐かしい音楽を演奏して頂きました。参加された患者様やご家族様の方々はそれぞれに口ずさんでられました。曲の中には体を使って歌を歌う場面もあり、皆さん楽しんでられました。



院内活動紹介

I J K (石川病院自主管理活動) について

当院では自主管理活動を平成14年度から職場ごとに実施しています。その成果を実施チームの中から半期に一度、4組程度発表しています。どのチームも途上ではありますが業務の改善・品質向上を目指し頑張っています。更なる向上を目指し、積極的に活動したいと考えています。

平成18年上期発表会

日時: 10月17日(火) 午後1時~

場所: 院内会議室

参加チーム

チーム名	テーマ	発表
薬局	業務目標達成のために	○
本館3階	病棟における中材物品管理の見直しを試みて	○
リハビリ	ショートカンファレンスの見直し	○
東館2階	カーデックスの内容見直しについて	○
外来	総合実施計画書の説明について	
リハ回復期	病棟訓練の実施調査及び問題点の把握対策の立案と実施	
I HN	骨塩定量検査について	
検査	白血球分類について	
放射線室	時間外撮影について	

*Correction-Treatment of
The Platelet Hyper-aggregability*

*Can Prevent DEMENTIA, Even Cure MIGRAINE,
VERTIGO, DIZZINESS, SYNCOPÉ and Others.*



Shigekiyo FUJITA, M.D., Ph.D.

「血小板凝集能亢進症」に関する5冊目の本（英語版）を出版しました。

この書『Correction-Treatment of The Platelet Hyper-aggregability Can Prevent DEMENTIA, Even Cure MIGRAINE, VERTIGO, DIZZINESS, SYNCOPÉ and Others』訳：「血小板凝集能亢進症の是正治療は、認知症を予防、片頭痛・回転性めまい・めまい感・失神発作などを治癒できる」（全11章、表11、図8、180頁）を当院の藤田稠清医師が Trafford Publishing(Canada)から全世界へ向けて発刊致しました (www.trafford.com/05-2416)。既刊の和文の医師向け2書と一般向け2書に続くものです。

本書の出版の目的は”血小板凝集能亢進症”が重要で大きな新しい血管病の危険因子・原因であって、この”是正”によってこれらの病気に病む世界中の何億もの人々が救われると考えるからです。

勿論、日本在住の外国人にも知ってもらい、役立つことも願っているのです。